

キリスト教社会福祉学研究

47号

Christian Social Welfare Science

2014



巻頭言	更生保護事業の先駆者の実践から学ぶ	西原 雄次郎
論文	1930年代のキリスト教による農村社会事業の発展	杉山 博昭
講演	震災と社会福祉実践 —被災地から学ぶ—	阿部 志郎
投稿論文	職業エートスの形成に関する一考察 —キリスト教精神との関係から—	阿部 正昭
研究ノート	I 知的障害者の雇用・就労に対する意識の検証 —大学で保健医療福祉の専門家を目指す学生達を対象に—	三原 博光
	II 地域に参加する高齢者の介護予防に関する研究 —WHOの健康概念を参考にして—	末永 和也
	III 園部マキの生涯と事業 —信愛保育園を中心に—	徳川 早知子
	IV 宗教多元主義における社会福祉の位置と内容 —他の宗教との比較において、キリスト教社会福祉の独自性とは何か—	秋山 智久
第55回大会特集	開会礼拝 説教 「人が人として人を助ける」	新免 貢
	基調講演 「震災に生きる —人として医師として—」	石木 幹人
	シンポジウム 「被災地支援とキリスト教社会福祉」	
	発題要旨1 「震災から今日まで」	佐藤 恵子
	発題要旨2 「震災で何をみたか —苦しみの向こうに光がある—」	佐藤 彰
	発題要旨3 「活動動機と被災地支援から学んだこと」	深堀 崇
	パネルディスカッション 「震災によってあらわになった人間の苦悩に向き合う」	
	発題要旨1 「東日本大震災と原発事故による放射能被害を 経験した子どもたちの心のケア」	柴田 彰
	発題要旨2 「原子力災害下を生きる —子どもたちの未来のために—」	神戸 信行
	発題要旨3 「『為に』から『共に』へ —カナンの園からの報告—」	佐藤 真名
書評	I 阿部志郎・岡本榮一 監修 日本キリスト教社会福祉学会 編 『日本キリスト教社会福祉の歴史』	長谷川 匡俊
	II 木原活信 著 『社会福祉と人権』	細井 勇